

第32回会長杯小学生バドミントン（A）大会

☆ 競技上・その他の注意

- 1) 試合は、21ポイント（延長30ポイントまで）の3ゲームのラリーポイントで行います。すべてトーナメント戦で行います。
- 2) 試合進行について
 - ・ 学年ごとに回戦順に空いたコートに入れて行きます。
※試合順はプログラム記載のタイムテーブル通りで行います。
 - ・ 練習は初回戦での試合の前に2分間、対戦相手と行います。
 - ・ 出場する学年と試合番号が放送されたら選手待機場所に行きます。
※組合せ表の上段の選手は得点係を連れて一緒に来てください。
 - ・ 選手は待機場所係員に学年と試合番号を伝えた後、指示にしたがって学年と試合番号順で椅子に座ります。
 - ・ 試合になったら主審が迎えに来て、試合のコートに連れて行きます。
 - ・ 試合がおわったら、そのコートで線審をします。
※線審ができない場合は当該チームで線審の補助を付けてください。
(人数が不足する場合は本部にご相談ください。)
- 3) 審判等について
 - ・ 主審は日本バドミントン協会公認審判員が行います。
 - ・ 線審は各コートの第1試合については本部で指示しますが、次の試合からはそのコートの前の試合の選手が担当してください。
 - ・ 得点係を組合せ表の上段のチームから1名出してください。
- 4) その他
 - ・ 背面ゼッケンは4ヶ所を止めてください。
 - ・ 監督, コーチ席を設けます。その他の方は観客席にお上がりください。